

2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 3月 29日
研究・研修課題名	2021年度 同種造血細胞移植後フォローアップのための看護師研修会【E-learning 講義および演習】
研究・研修組織名(所属)	島根大学・小児の移植後に強い看護実践プロジェクト
研究・研修責任者名(所属)	永田 里佳 (C病棟6階)
研究・研修実施者名(所属)	藤原 美花、永見佳奈子、板垣美沙

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果 ()
該当者名(所属)	藤原 美花、永見佳奈子
学会名(会期・場所)、認定名等	日本造血幹細胞移植学会(E-learning:2021年7月2日~8月31日・オンライン演習 2021年9月18日または9月19日)
演題名・認証交付元等	2021 年度 同種造血細胞移植後フォローアップのための看護師研修会・一般財団法人日本造血・免疫細胞療法学会
取得日・認定期間等	2021年9月19日修了
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有 () <input type="checkbox"/> 加算無

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input checked="" type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果 ()
該当者名(所属)	板垣 美沙
学会名(会期・場所)、認定名等	日本造血・免疫細胞療法学会
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	2021年8月25日
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有 () <input type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容

① 目的

LTFU の資格を取得し、移植後患者が日常生活の質を保持できるよう、専門的知識で長期フォローアップを実践する。

② 方法

研修への参加 (E-learning 講義 10 時間、演習 6 時間)

③ 成果

島根県内の造血幹細胞移植推進地域拠点病院は島根大学医学部附属病院のみであり、小児の造血幹細胞移植を実施しているのは当院のみである。

現在小児科外来では、造血幹細胞移植を受けられた患者さんを外来でフォローしている。造血幹細胞移植後は合併症に伴う生活の質の低下、年代に応じた発達課題、親や同胞への支援等、多くの課題に対し包括的かつ長期的なフォローが必要である。入院から外来通院移行後に継続的に支援する体制があることは、患者・家族が安心して移植に臨むためにも重要である。

看護師は、GVHD などの様々な移植後合併症や感染症のリスクを考慮したモニタリングを行い、発症

(様式1)

前の予防的ケアと発症後のケアに対して、適切な情報提供やケア方法の提案、不安の訴えを傾聴するといったかわりが必要となる。それらに移植後早期から対応することで、日常生活だけでなく学校などの社会生活へのスムーズな復帰、患者・家族の QOL を高めるとともに、医師の負担軽減にもつながる。

そこで外来での移植後長期フォローアップは重要なことであり、専門的知識を持って適切に関わることが求められる。平成 24 年度診療報酬改訂で「造血幹細胞移植後患者指導管理料、月 1 回 300 点」が新設された。LTFU 外来を開設しているほとんどの施設が「造血幹細胞移植後患者指導管理料」を算定している。

当院も LTFU 外来開設に向けて、今年度 2 名の看護師が同種造血細胞移植後フォローアップのための看護師研修会に参加し資格を取得した。また、日本造血・免疫細胞療法学会員となり、他施設の長期フォローアップの介入・指導方法等の最新情報を入手し、病棟・外来全体の知識の底上げに活用。現在、体制作りの調整を行い開設に向けての準備を進めている。